

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年4月27日(2006.4.27)

【公開番号】特開2000-299879(P2000-299879A)

【公開日】平成12年10月24日(2000.10.24)

【出願番号】特願平11-106909

【国際特許分類】

H 04 N	9/804	(2006.01)
H 04 N	9/808	(2006.01)
G 06 F	12/00	(2006.01)
H 04 N	9/64	(2006.01)
G 06 T	1/60	(2006.01)
H 04 N	11/06	(2006.01)
H 04 N	11/24	(2006.01)

【F I】

H 04 N	9/80	B
G 06 F	12/00	5 8 0
H 04 N	9/64	R
G 06 T	1/60	4 5 0 F
H 04 N	11/06	

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月1日(2006.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

輝度情報と前記輝度情報に対してサンプリング数が低減されてなる色情報とをメモリに格納して処理する画像処理装置において、

前記輝度情報と対応する前記色情報とを組にして、1つのアドレスに対して割り当てて、前記輝度情報と前記色情報とを前記メモリに格納する

ことを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

1つの色情報が共通に割り当てられてなる複数の画素の前記輝度情報に対して、同一の前記色情報を繰り返し割り当てて、

前記輝度情報と対応する前記色情報とを組にして前記メモリに格納する
ことを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記色情報が、色差データである

ことを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項4】

輝度情報と前記輝度情報に対してサンプリング数が低減されてなる色情報とをメモリに格納して処理する画像処理方法において、

前記輝度情報と対応する前記色情報とを組にして、1つのアドレスに対して割り当てて、前記輝度情報と前記色情報とを前記メモリに格納する

ことを特徴とする画像処理方法。

【請求項 5】

1つの色情報が共通に割り当てられてなる複数の画素の前記輝度情報に対して、同一の前記色情報を繰り返し割り当てて、

前記輝度情報と対応する前記色情報とを組にして前記メモリに格納することを特徴とする請求項4に記載の画像処理方法。

【請求項 6】

前記色情報が、色差データである

ことを特徴とする請求項4に記載の画像処理方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図1】

